

山林事業

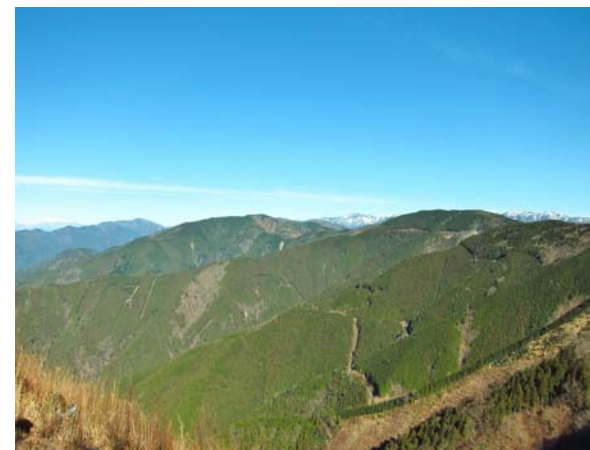
森林は水源涵養をはじめとする公益的側面と、再生産可能な資源という側面を持ち、その両方から我々の生活を支えてくれています。

こうした森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるため、森林の成長や状況に応じた適切な施業を行い、適正な森林管理に努めています。

江間忠社有林

静岡県、愛知県、徳島県、和歌山県にスギ・ヒノキを中心とした総面積約2,100haの山林を所有しております（2017年5月現在）。今後も安定的な山林経営を実現するため山林を拡大して行く方針です。

静岡県浜松市天竜区の山林は世界的な森林認証機関であるFSC®（Forest Stewardship Council®森林管理協議会）から森林管理認証を取得しております。当社もFSCの原則にある通り、地域社会との関係を尊重しながら、持続的に豊かな収穫が得られるよう環境に配慮した適正な森林管理に努めます。



江間忠グループでは、適切な施業による原木の生産から集成材の製造やプレカット加工に至るまで一貫した木材の高度利用を目指し、森林の育成・保全と事業活動の両立に取り組んでまいります。

